

祝 ISS国際認証 再取得！ 中学校区単位での再取得は全国初！

秩父第二中学校区の秩父第二中学校、花の木小学校、南小学校では、昨年11月、インターナショナルセーフスクール（ISS）の国際認証を再取得し、再認証式典が執り行われました。式典では、審査員のパイ・ル氏（台湾）、日本セーフコミュニティ推進機構代表理事で審査員の白石陽子氏と、久喜邦康市長、倉澤俊夫教育長、学校長、PTA会長、児童・生徒会長が、合意書に署名をした後、パイ氏、白石氏からISS認証盾と認証旗が授与されました。



税認証旗・盾の披露（秩父第二中学校）



認証合意書の披露（南小学校）



認証合意書への署名（花の木小学校）

表1 ISSでの取り組み（抜粋）

課題	取り組み
小学校 休み時間中のケガが多い	児童・教員による遊具の安全点検 （写真①） 目的：危険箇所の早期発見、環境改善 内容：教員は月1回、児童は委員会の時間に、実際の遊具にさわり、点検を行う。
	危険箇所表示の設置 （写真②） 目的：注意喚起、環境改善 内容：児童が自ら外傷多発箇所を考え、注意喚起表示を設置する。
中学校 部活動中のケガが多い	部活動安全点検の実施 （写真③） 目的：危険箇所の改善、安全意識の向上 内容：月に1回、各部で危険箇所の点検を行い、事故防止につなげる。



写真③（部活動安全点検）



写真①（遊具の安全点検）



写真④（安全マップの作成）



写真②（危険箇所の表示）

●ISSの取り組み
ISSは、安全な教育環境づくりを目指す学校に与えられる国際認証です。科学的なデータに基づく分析・取り組み、取り組みの効果を評価する仕組みを継続的に推進することが条件です。3校では、平成27年12月の認証取得以降も継続して、校内

でのケガの予防、部活動での安全点検などさまざまな取り組みが行われています（表1）。また、通学路の安全対策については、地域や保護者が一丸となって、見守り活動や街頭指導を行っています。（写真④）。

ISSに取り組むことで、児童生徒による主体的な活動が展開され、安全意識の向上につながり、地域との絆も深まっています。引き続き、ISSを推進し、より安全で安心な学校づくりを進めていきます。

問 教育研究所 ☎22-2446
危機管理課 ☎22-2206